

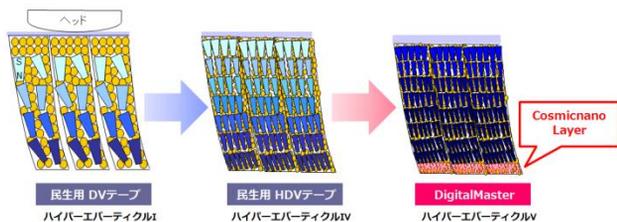
## HD制作をより身近にするHDV制作機器。 その性能を余すところなく引き出す業務用記録メディア。



コンテンツの高画質化が進むなか、ローコスト制作のニーズに応えるHDVフォーマット。その美しいHD映像を確実に記録するために、数多くの新技術を投入し、当社のDVシリーズカセットとしては最高峰の特性を実現しました。二度と取り直しのきかないような撮影でも安心してお使いいただけます。また、業務用メディアとしてDVCAMと同等の耐久性がありますので、HDV機器にはもちろん、DVCAM機器用のマスターテープとしてもおすすめします。

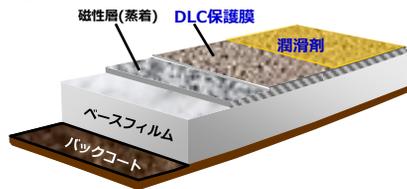
### 高密度・高効率 磁性体 「ハイパーエーパティクルV」を新開発

DigitalMasterでは「Cosmicnano Technology」によるハイパーエーパティクルV磁性体を採用。信号が記録される磁区構造を微細化し、高密度で生成させることで、単位面積あたりの記録密度が飛躍的に向上しています。これにより、RF出力およびCNレベルが向上し、HDV記録に求められる十分なエラーレートマージンを確保しました。



### 新DLC(ダイヤモンドライクカーボン)保護層を採用

保護層を製膜するプロセスを発展させて、堅さとしなやかさを併せ持つDLC(Diamond Like Carbon)構造に進化させ、さらに高い耐久性を実現しました。テープの同じ場所で一時停止(スタンバイ状態)にした場合、低温環境では弊社民生用HDVテープに比べて、約3倍の耐久性を実現しています。

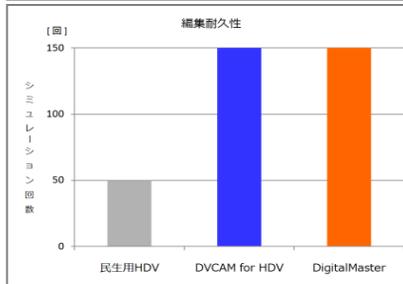
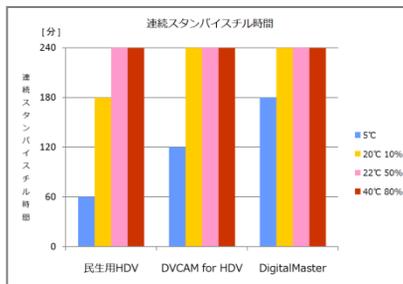


### 走行安定性の進化

HDVに求められるより安定な走行特性を追い求め、従来のDigitalMasterで採用してきたバックコート層の材料をさらに進化させ、バックコート側と接触するガイドとの摩擦特性について最適となるバックコート材を新規開発しました。プロフェッショナルに求められる広い活動範囲、過酷な環境でも高いクオリティの安定した走行を実現します。

### 新潤滑剤を採用

潤滑剤を新たに開発し、低く安定な摩擦特性を実現することで、テープダメージを低減し繰り返し走行時の耐久性を向上しています。



### ●物理特性、記録時間

型名	ミニカセット		スタンダードカセット				
	PHDVM-34DM	PHDVM-63DM	PHDV-64DM	PHDV-124DM	PHDV-186DM	PHDV-276DM	
カセット外形寸法 (WxHxD) (mm)	66 × 48 × 12		125 × 78 × 12				
ケース外形寸法 (WxHxD) (mm)	78 × 108 × 20		94 × 139 × 20				
磁性層厚 (μm)			0.2				
テープ全厚 (μm)			7.0				
テープ幅 (mm)			6.35				
テープ長 (m)	41	73	75	143	214	315	
記録時間	HDV/DVフォーマット記録時	約34分	約63分	約64分	約124分	約186分	約276分
	DVCAMフォーマット記録時	約22分	約41分	約42分	約82分	約124分	約184分

### ●磁気特性

項目	単位	DigitalMaster
保磁力(Hc)	Ka/m	125
残留磁束密度(Br)	mT	550
角形比(Br/Bm)	-	0.82

### ●ビデオ&オーディオ特性\*

項目	単位	DigitalMaster
RF再生出力	dB	+1.5
C/N	dB	+2.5

\*ソニーリファレンステープと比較

\*DVCAM記録にはDVCAMロゴの付いた「DVCAMシリーズ」「Digital Masterシリーズ」「Professional HDVシリーズ」をお使いください。DV/HDV記録にはDロゴおよびMiniDVロゴのついたテープが使用できます。  
\*DigitalMasterシリーズにはICメモリーを搭載していません。DVCAM機器でICメモリー機能をお使いの方は、ICメモリー付きDVCAMテープ(メニシリーズ)をお使いください。